東北事業部からごあいさつ

輝かしい二〇〇〇年の新春を迎え、改めて皆々様のご健勝とご繁栄を心よりお喜び申しあげます。

日頃は弊社の事業に大変ご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申しあげます。

昨年の景気は、政府の景気浮揚策により一部の業界に明るさが出てきたとは言え、全般的には依然として厳しい環境下で推移致しました。

夏にはかつてない猛暑に見舞われ、日射病・熱射病による家畜の死廃事故が多発、生産量も大幅なダウンを記録しました。

しかし、トウモロコシは米国・南米の豊作、アジア諸国への輸出減並びに米国内の需要が低滞したことから在庫量が増加（二〇億ブッシェル台―七年ぶり）しました。また、為替は予想を超える円高で推移致しました。

その結果、昨年一年間の配合飼料の価格は、トン当たり三、六〇〇円値下げが行なわれ、比較的安定した年ではなかったでしょうか。

また、昨年は二一世紀の我が国の農政を方向付ける「食料・農業・農村基本法」（その基本理念は「農業の持続的な発展」「農村の振興」「食料の安定的供給の確保」「農業の多面的機能の発揮」）が成立、今後の日本における国民生活の安定・向上および国民経済の健全な発展をめざすための、農業の骨子が作りあげられました。二〇〇〇年、ついに世界の食料不足が深刻になると予測されている二一世紀が明年になりました。国連の世界人口推計によりますと、二〇〇〇年は六一億、二〇二五年には八〇億、二〇五〇年には九四億と予測されています。

一方、世界の食料生産耕地面積の状況といえば、日本国内の耕地面積を上回る、年間五〇〇万ha以上にも及ぶ耕地の砂漠化が進んでいるとのことです。

現在でも八億を超えると言われている、開発途上国の「栄養不足人口」が存在しており、世界の食料需給は遠からず、かならずひっ迫すると予測されています。

その中にあって日本は、世界で最大の食料輸入国です。

農業生産は、自然条件の制約を受け生産量が変動しやすく、生産に一定期間を必要とするため、需給の変動に迅速な対応ができません。

また、基礎的な食料である穀物の輸出国は、米国等少数の国や地域に集中しており、その国の作柄あるいは政策により、価格等については大きな影響を受けやすく、不安定な側面を持っていることは周知の事実です。

その為にも、前述した基本法の早期で具体的な実行が必要であり、安全でおいしい食料の確保と自給率のアップが、二一世紀をスタートさせる、今年からの大きな課題と言えましょう。

もう一点が、地球環境汚染問題であります。

前述の耕地の砂漠化とともに森林の破壊、温暖化、ダイオキシン問題等、自然を破壊し自然の循環を無視した、ただ単に便利と効率の追求のみの行動がもたらす付けは、あまりにも大きく、このことにも昨年酪農・畜産が有する環境問題の改善策として「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」が施行され、堆肥舎等の構造設備と管理の方法等について、政省令で定める管理基準が明示されスタート致しました。

弊社は御蔭様を持ちまして今年、創立五〇周年を迎えます。

これもひとえに皆様方に支えていただきました賜と、衷心より厚く御礼申しあげます。この間「健土健民」を理念とし「農業奉公」を社是として豊かな農業を育て、特に自然を守る、愛される企業を目指し一貫して進んでまいりました。

いよいよ未知の二一世紀が明年になりました。

弊社は、これまでの半世紀を踏台として更に皆様方と語らい、皆様方のために研鑽を進め、皆様方に一層お役に立つ所存です。

今後ともご指導ご鞭撻を切に願い申しあげながら、皆々様の一層のご発展とご健勝を重ねてご祈念申しあげまして、新年のごあいさつと致します。

（東北事業部　内山幹夫）

雪印種苗株式会社
編集発行人　菊地　庸
本社 062-8650 札幌市豊平区美園二条一丁目
TEL(〇一一)八三一―一一六一
東北事業部
024-0004 北上市村崎野一四地割一七四―一
TEL(〇一九七)六六―二二二六
FAX(〇一九七)七一―三三〇七